

アライアンス・フォーラム財団主催

第4期公益資本主義研修

～21世紀の経営者を育てる～

募集要項

アライアンス・フォーラム財団が推進する「公益資本主義」とは、社会の「公器」である企業が中長期に渡って継続的に「公益」を生み出し、経営者・社員・顧客・仕入先・地域社会・地球といった全ての「社中」に公正に分配することによって企業価値を高め、その結果として株主にも持続的に利益をもたらすという考え方です。

当研修では、既に「公益資本主義」を体現され、第一線で活躍されている経営者および専門家の方々から経営理念とその実践を学び、対話を通じてその学びを深めます。そして、21世紀を担う受講者の皆さんが自己をみつめ、目指すべき21世紀の経営者像について深く真剣に考える機会を提供いたします。

2017年5月
アライアンス・フォーラム財団
公益資本主義研究部門

「公益資本主義」と21世紀の経営

21世紀は資本主義の中身が本質的に変わります。その指針となる理念が「公益資本主義」です。会社は社会の「公器」であり、事業を通じて社会に継続的に「公益」をもたらすものです。そうした社会への貢献によって個々の会社も持続的に企業価値を高めることができ、結果として株主も利益を享受できるのです。これが本来の資本主義であり、21世紀の資本主義です。その理念を実際の経営で実現するには以下の三つの基本原則があります。

1. 社中分配：会社が事業を通じて生み出した「公益」を株主だけでなく、会社を支える「社中」（経営者、社員、顧客、仕入先、地域社会、地球）各位に公正に分配する。
2. 中長期視点：短期のみならず中長期視点に立ったバランスのよい経営資源の投資を行い、イノベーションを起こし、持続的な成長を現実のものにする。
3. 企業家精神による改良改善：大企業になっても企業家精神を発揮できるような社風をつくり、リスクをとって果敢に新しい事業に挑戦し、常に改良、改善に努める。

当研修では、以上のようなことを実際に体現され、持続的に成果を上げておられる第一線の経営者及び専門家の方々を講師としてお招きします。

各講義のテーマは、別紙プログラムの通り、会社とは何か、起業、イノベーション、グローバル展開、人材など多岐に渡りますが、受講生の皆さんが「公益資本主義」の理念を理解し、自らが目指すべき21世紀の経営者像について深くお考えになること、そして、それを実際の経営に反映されることを狙っています。

研修の概要

- 対象：企業の将来の経営を担う人材
- 期間：6ヶ月
- 開始日時：2017年7月1日（土）13：00
- 場所：千代田区麴町（株式会社L I F U L L本社ビル）
東京都千代田区麴町1-4-4
※7月15日（土）13：00～16日（日）12：00の合宿は別途ご案内
- 定員：30名
- 受講料：¥648,000（消費税込）
- 開講日：隔週水曜日 18:00-21:00
 - ・オリエンテーションは7月1日（土）13：00～18：00
 - ・第1回は7月12日（水）18：00～21：00
 - ・その後は隔週の水曜日18：00～21：00
 - ・7月15日（土）16日（日）は合宿
 - ・12月20日（水）は修了式
- 形式：オリエンテーション：初回
講演とQ&A（1.5hr）、ワークショップ（1.5hr）：12回
合宿（1泊2日）
修了式：最終

※研修参加者は9/15（金）17:00-9/17（日）16:00に静岡県三島で開催されるAFG会議に優先申し込みができます。研修受講者は一般参加費は¥155,000（税込）のところ、特典価格¥100,000（税込）で参加いただけます。AFG会議の申し込みは研修開始後に案内します。

プログラム

	日付	講師	テーマ	狙い
	7/1(土) 13:00- 18:00	熊平 美香 氏、神永 晋 氏、 中野 剛志 氏	オリエンテーション	公益資本主義の概要を学び、研修の目的や期待されるアウトプットについて理解する。 終了後の交流会を行い受講者の親睦を計る。
1	7/12(水)	アライアンス・フォーラム財団 代表理事 原 丈人 氏	なぜ公益資本主義なのか	現在の市場経済の問題点とあるべき姿の理解 課題の本質といまやるべきこと
合 宿	7/15(土) 7/16(日)	熊平 美香 氏、神永 晋 氏、 原 丈人 氏	公益資本主義研修で学 ぶこと、考えること	公益資本主義の考え方を再確認し、 以降の経営者の話から学ぶポイントを理解 自分たちに何ができるか考える
2	7/26(水)	ロート製薬（株） 代表取締役会長 山田 邦雄 氏	人材と組織、人材の流動 性と組織の変革	具体的な事例をもとにしたディスカッション
3	8/9(水)	（株）LIFULL 代表取締役社長 井上 高志 氏	ベンチャー企業	ベンチャーを立ち上げる動機、会社経営の情熱、 将来のグローバル展開の道筋
4	8/23(水)	東レ（株） 代表取締役社長 日覺 昭廣 氏	研究開発とイノベーション	長期経営戦略に基づく日本的経営による グローバルへの事業展開
5	9/6(水)	アライアンス・フォーラム財団評議員兼 カウシル・メンバー、 住友精密工業(株) 元社長 神永 晋 氏	日本の経営思想と 公益資本主義	会社は公器であると考えた日本の経営思想を理解した 上で、公益資本主義を捉え直す
6	9/20(水)	新日本有限責任監査法人 金融部 シニアパートナー 公認会計士 榎 正壽 氏	社中分配の適正性を担 保する指標とは	ROEを超えた経営指標としての“ROC (Long Term ROE)”
7	10/4(水)	日本たばこ産業（株） 代表取締役副社長 新貝 康司 氏	グローバル企業の ガバナンスと人材	日本をベースとするグローバル企業の、 海外経営のガバナンスモデルと それを支える人材
8	10/18(水)	アライアンス・フォーラム財団 理事 執行役 丹治 幹雄 氏	リーダーシップ	公益資本主義を実現するためのリーダーシップとは
9	11/1(水)	株式会社リサ・パートナーズ 会長 委山 聡一郎 氏	公益資本主義とCSV	公益資本主義の理念とCSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)： 経済的価値の追求と社 会的価値の創造
10	11/15(水)	早稲田大学 法学術院・法学部 教授 上村 達男 氏	公益資本主義と企業法 制	会社の経営目的とは何か、コーポレートガバナンスとは 何か、企業価値とは何か、公開会社法とは何か
11	11/29(水)	三井不動産（株） 取締役副社長執行役員 北原 義一 氏	会社は何のために存在す るのか	「会社は何のためにあるのか」 その存在理由に立ち返り、企業活動について考える
12	12/13(水)	アライアンス・フォーラム財団評議員兼 カウシル・メンバー、 住友精密工業(株) 元社長 神永 晋 氏	イノベーションが生み出す 基幹産業	新たな基幹産業を生み出すイノベーションシーズの着眼 とテクノロジー・マネジメント
	12/20(水) (修了式)	原 丈人 氏、熊平 美香 氏、 神永 晋 氏ほか	修了式 全体を通しての振り返り	研修で得たこと学んだことを共有し、 今後の自身の行動について考える 修了式

※ワークショップ・ファシリテーター：熊平 美香氏（一般財団法人クマヒラセキュリティ財団 代表理事）



アライアンス・フォーラム財団 代表理事

原文人氏

デフタ・パートナーズ グループ会長 内閣府本府 参与

1952年生まれ。81年スタンフォード大学工学修士取得。国連政府間機関特命全権大使(07-09)、米国共和党ビジネス・アドバイザー・カウンシル名譽共同議長(03-)、ザンビア大統領顧問(10-11)、日本国首相諮問機関の政府税制調査会特別委員(05-09)、財務省参与(05-10)を歴任。

『21世紀の国富論』(平凡社)、『新しい資本主義』(PHP新書)、『「公益」資本主義』(文春新書)等の著書あり。

講師陣 (50音順)



株式会社 L I F U L L 代表取締役社長

井上 高志氏

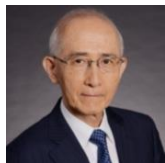
1968年生、青山学院大学経済学部卒。リクルートコスモス、リクルートを経て独立。1997年、株式会社ネクストを設立し、不動産情報サイト『HOME'S』を国内最大級の規模に育て上げる。2011年からは『HOME'S』のグローバル展開にも着手している。



早稲田大学 法文学部 法学部 教授

上村 達男氏

1971年早稲田大学法学部卒業、77年同大学院法学研究科博士課程修了、97年同法学部教授、08年同グローバルCOE「企業法務と法創造総合研究所」所長。元早稲田大学法学部長・法文学部学部長、元法制審議会会社法法制部会委員(法務省)、前NHK経営委員会委員兼職務代行者、株式会社資生堂社外取締役



アライアンス・フォーラム財団 評議員兼カウンセラー・メンバー、住友精密工業株式会社 元社長

神永 晋氏

1969年東京大学工学部機械工学科卒業、住友精密工業株式会社元社長。航空産業、IoTに関わるセンサー技術分野等において、研究開発・事業化・M&Aの経験豊富、10年におよぶドイツ・英国滞在に加えて、北米も含めた大学・企業との関わりを通じた欧米要人との関係豊富、内外の各分野における、学会・協会・国際会議等で活動。オリンパス(株)社外取締役、(株)デフタ・キャピタル社外取締役。



三井不動産株式会社 取締役副社長執行役員

北原 義一氏

1980年3月早稲田大学政治経済学部卒業。同年三井不動産株式会社入社。07年執行役員同部長、08年常務執行役員ビルディング本部副本部長、11年6月常務取締役常務執行役員ビルディング本部長、13年4月取締役専務執行役員ビルディング本部長を経て、17年4月より現職。



一般財団法人クマヒラセキュリティ財団 代表理事

熊平 美香氏

HBSにてMBA修了後、家業 熊平製作所の新規事業開発に従事。藤田商店にて、藤田田会長と共に新規事業を立ち上げた後、1997年に独立。エイテックマヒラ代表取締役就任。CCC社外取締役を経て、現在は、「戦略を実現する強力な組織」に必要な学習デザインを中心にコンサルティング・サービスを提供。青山学院大学大学院国際マネジメント研究科MBAでは、アントレプレナーシップとソーシャルアントレプレナーシップの講義を行う。



新日本有限責任監査法人 シニアパートナー 公認会計士

榊 正壽氏

茨木大学大学院農学研究科修士課程修了後、1988年太田昭和監査法人(現・新日本有限責任監査法人)入所。企業・官公庁等の監査・アドバイザー業務、システム監査に従事。アーンスト・アンド・ヤング日本エリアのChief Information Officer、EYビジネスインテグリティ株式会社取締役COO、新日本有限監査法人常務理事等を歴任。



日本たばこ産業株式会社 代表取締役副社長

新貝 康司氏

1980年京都大学大学院工学研究科修士課程修了後、日本専売公社(現JT)へ入社。89年に渡米し、抗HIV薬Viraceptの開発等、米国新薬・バイオベンチャーとの数々の共同研究開発提携案件を発掘。96年JT本社に戻り全社経営企画・財務戦略を担当後、取締役執行役員財務責任者を経て、JTI S.A.にて07年英国ギャラハ社買収・統合を指揮。11年6月より現職。



アライアンス・フォーラム財団 理事 執行役員

丹治 幹雄氏

1977年東京大学法学部卒業後、日本長期信用銀行入行。通産省出向、米国勤務を経て営業企画部、アジア部各副参事役を歴任。98年縄文アソシエイツシニアコンサルタント、04年新銀行東京代表補佐を経て、11年アライアンス・フォーラム財団に参画、15年医療法人桐和会管理部長代行、構想日本理事、現在アライアンス・フォーラム財団執行役員。



評論家

中野 剛志氏

1996年東京大学教養学部教養学科(国際関係論)卒業後、通商産業省(当時)に入省。01年英エディンバラ大学政治思想修士号取得。04年経済産業省エネルギー・新エネルギー部新エネルギー対策課課長補佐。05年同大学博士号(社会科学)取得。経済産業省産業構造課課長補佐を経て、10年京都大学大学院工学研究科助教、11年准教授。12年独立行政法人新エネルギー・産業新技術総合開発機構総務企画部主幹、14年経済産業省に復帰。



東レ株式会社 代表取締役社長

日覺 昭廣氏

1949年生まれ。兵庫県出身。73年、東京大学大学院工学系研究科卒業、東レ株式会社入社。エンジニアリング部門長などをを経て、2002年取締役、04年常務取締役、06年専務取締役、07年副社長に就任、10年6月より代表取締役社長を務める



株式会社リサ・パートナーズ 会長

泰山 聡一郎氏

1979年慶應義塾大学経済学部卒業、日本電気へ入社。90年NEC Capital UK Senior Manager、00年日本電気財務部財務室長、05年NEC USA, Inc SVP&CFO、09年NEC キャピタルソリューション 執行役員兼CFO、10年同執行役員常務、15年株式会社リサ・パートナーズ 副社長、16年同社長、17年同会長。



ロート製薬株式会社 代表取締役会長 兼CEO

山田 邦雄氏

1979年東京大学理学部物理学科卒業、90年慶應ビジネススクールMBA(経営学修士)取得、80年ロート製薬株式会社入社、91年同社取締役就任、96年同社代表取締役副社長就任、98年メンソレータム社取締役会長就任、99年ロート製薬株式会社代表取締役社長就任、03年日本OTC医薬品協会副会長・理事、09年ロート製薬株式会社代表取締役会長兼CEO就任、09年世界セルフメディケーション協会理事。アライアンス・フォーラム財団 評議員 兼カウンセラー

株式会社 L I F U L L 本社アクセスマップ



〒102-0083
東京都千代田区麹町1-4-4
地下鉄半蔵門線 半蔵門駅 3a出口より徒歩2分
地下鉄有楽町線 麹町駅3出口より徒歩6分

問い合わせ先
アライアンス・フォーラム財団
公益資本主義研究部門
佐藤 公彦
TEL: 03-6225-2795
Email: k-sato@allianceforum.org